

令和 2 年度 築瀬小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

<基本目標>

思いやりの心と自ら学び，正しく判断できる力をもった，知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成

<具体目標（具体的な児童像）>

ア 自ら学ぶ子（知育）

自ら学び，自ら考え，判断し，主体的に問題を解決する能力を養う。

イ 思いやりのある子（徳育）

他を思いやる心や感動する心など，豊かな心を養う。

ウ たくましい子（体育）

たくましく生きるための心身の健康と体力を養う。

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

学校が果たすべき役割は，一人一人のもつ能力を伸ばしつつ，社会において自立的に生きるための基礎を培うことである。そのため，保護者や地域，教育関係諸機関との連携・協力を深めながら，児童の心を動かし，知・徳・体それぞれの発達に向けた教育を推進する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

（1）心を動かす教育の推進

児童一人一人の発達を主眼に置きつつも，望ましい集団づくりを目指した協働的な教育活動を計画・実践するとともに，主体的で対話的な深い学びをとおして，児童自らが疑問をもち，感動や納得が得られるものとなるよう努める。

（2）取組の成果が自覚できる教育の推進

児童自身が判断・行動したり，児童が自らを鍛えたりしたことで得られた成果を，認め励ますとともに，互いに感謝の意を伝えることの習慣化に努め，自己肯定感の涵養を図る。

（3）児童の発達を共に促す適正な環境づくりの推進

- 地域や保護者への情報提供と，地域の教育力を生かした取組の推進に努める。また，教職員が一人で悩みを抱え込むことなく組織的に取り組むためのチーム力を高めるとともに，緩急のある働き方を進め，教職員の勤務時間の適正化を図る。

〔旭地域学校園教育ビジョン〕

「地域に愛される旭っ子」

地域社会の一員としての役割や責任を自覚し，家族や友人，地域の人々への感謝の気持ちを持ち，思いやりをもって接するとともに，元気にあいさつし，ルールやマナーを守るなどの社会性を身に付け，進んで身の回りの人々や地域のために奉仕的に行動できる子ども

4 教育課程編成の方針

- （1）日本国憲法，教育基本法，学校教育法，学校教育法施行規則，地方教育行政の組織及び運営に関する法律，小学校学習指導要領，とちぎ教育振興基本計画2020（教育ビジョンとちぎ），第2次宇都宮市学校教育推進計画（うつのみやいきいき学校プラン），第2次宇都宮市学校教育スタンダード等を充分ふまえて教育課程を編成する。
- （2）本校の教育目標及び学校経営の方針，努力点等に基づき，さらに地域や学校の実態及び児童の心身の発達段階と特性を十分考慮して，知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい児童の育成が図られるように教育課程を編成する。
- （3）確かな学力，豊かな心，健やかな体の調和を重視する「生きる力」をはぐくむことを目指し，創意工夫を生かした特色ある教育活動が展開できるように教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

<p>「心を動かす」をキーワードとした主体的・協働的な教育活動を進める。</p> <p>【 学 校 運 営 】</p> <p>児童が様々なことに自ら挑戦したり、自分のよさを発揮しながら集団をよりよいものにしたりとできる教育活動の推進</p> <p>【 学 習 指 導 】</p> <p>○主体的で対話的な深い学びをとおして学ぶ喜びや楽しさを実感できる心動かす授業の継続的实践と、学力調査の結果を生かした全校的取組、とりわけノート指導の充実</p> <p>【児 童 生 徒 指 導】</p> <p>○ 思いやりのある子の育成。基本的生活習慣や正しい判断力を身に付け、相手を思いやり互いに協調しながら学校生活の向上に努めることのできる児童の育成と、自治的活動等をとおした望ましい集団づくりの推進</p> <p>【健康（体力・保健・食育・安全）（元気アップ教育に係る取組を含む）</p> <p>自分の体に関心を持ち、進んで健康・体力の向上を目指す児童の育成（教科体育における苦手運動の補強、特別活動を活用した体力づくりへの主体的取組の充実、発達段階に応じた保健指導の充実 等）</p>

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、該当箇所を下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
目 指 す 児 童 の	<p>A 1 <u>児童は、進んで学習に取り組んでいる。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>毎時間の授業の中で、学習のめあてを明示することで、児童が進んで学習に取り組めるようにする。</u></p> <p>② <u>児童が授業中に自信をもって話ができるよう、学年の発達段階に応じた話し方や聞き方の指導を行う。</u></p>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 2 <u>児童は、思いやりの心をもっている。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している」 ⇒児童の肯定的回答率 85%以上</p>	<p>① <u>帰りの会等で、友達のよさを認め励まし合う活動を取り入れることで、互いに思いやりのある行動をしようとする雰囲気高める。</u></p> <p>② <u>「やなげフェスティバル」などの縦割り班活動や、「ありがとうの会」などの行事を通して、友達や地域の方々への感謝をもち、思いやりの心の育成を図る。</u></p>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 3 <u>児童は、きまりやマナーを守って、生活している。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、きまりやマナーを守って、生活している」 ⇒教職員・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>「築瀬小学習のきまり」を活用し、学習準備・姿勢・鉛筆の持ち方・返事・片付け等、学習を支える技能や態度の徹底指導に努める。</u></p> <p>② <u>「築瀬小よい子の一日」を活用し、学校生活のきまりについて教職員が同一歩調で継続的な支援に努める。</u></p>		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>姿</p>	<p>A 4 <u>児童は、時と場に応じたあいさつをしている。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」 ⇒児童・保護者・地域住民の肯定的回答率 80%</p>	<p>① <u>年間を通して「心のこもったあいさつ運動」を設定し、「あいさつ運動」で、意識づけを図り、代表委員や学年交代によるあいさつ活動を推進する。</u></p> <p>② <u>登下校時等校外においても元気にあいさつできるよう、保護者・地域・中学生・旭地域学校園教職員などと連携を図り、あいさつ運動を実施する。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 5 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「わたしは、夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 毎時間の授業で学習のめあてや流れを明示し、最後まであきらめずに学習に取り組む態度の育成を図る。</p> <p>② 学習や運動で、自分の取り組みへの継続的な頑張りや伸びが分かるように、カード等の活用を図るとともに、頑張っている児童の称賛を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 6 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、健康や安全に気を付けて生活している」 ⇒児童・保護者・地域住民の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>感染症等の予防のため、手洗いうがいの励行を推進し、また、自主的にマスクをしたり換気をしたりする意識を高める。</u></p> <p>② 安全面に気を付けて生活できるよう、登下校の際の安全な歩き方や、学校生活全体で危険を考えて危ない行動をとらないような意識を育てる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 7 <u>児童は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「わたしは、夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 生活科や総合的な学習の時間、社会科や道徳科等の授業で、自分自身を振り返る時間や、自分がどう生きていきたいかを考える時間を設ける。</p> <p>② <u>地域のよさに触れたり、身近なニュース等に関心をもたせたりすることで、社会に貢献しようとする意識を育む。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A 8 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、外国語活動の授業やALT との交流の際に、英語を使ってコミュニケーションしている」 ⇒児童・教職員の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 英単語を使った活動や、先生や友達とのコミュニケーションを通して、会話をするための英語表現に慣れ親しめるようにする。</p> <p>② 授業に限らず、階段や各教室等の掲示物を通して、児童が日常生活の中で英語に触れる機会を増やし、正誤は問わず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>A9 児童は、宇都宮の良さを知っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は、宇都宮の良さを知っている」 ⇒児童・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 生活科や総合的な学習、社会科の学習で、地域や宇都宮の歴史や有名な場所を調べる学習を行うことで、宇都宮についての知識を深める。</p> <p>② <u>築瀬地区や宇都宮市に昔から伝わる伝統的な行事や、新たに企画されたイベントに参加することで、人とのつながりや行事のよさを知ろうとする態度を育成する。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A10 児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 図書室・パソコン室の計画的利用やデジカメを使う機会を意図的に設ける等を通して、児童のICT機器の活用技術を高められるようにする。</p> <p>② 調べたことや自分の考えをまとめる際、ICT機器を活用し、書く力の向上を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A11 児童は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している」 ⇒保護者・地域住民の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>築瀬コミュニティーセンターでの交流会やふるさと教室、運動会などの学校行事などにおいて、感謝やいたわりの気持ちをもって接することができる態度を育成する。</u></p> <p>② <u>敬老会で地域の高齢者に手紙を書く活動を通して、下校の際の見守りや環境整備などへの感謝の気持ちを表現する力を育てる。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A12 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、環境問題や防災等の『持続可能な社会』について関心をもっている」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 各種委員会の活動を通して、全校生で古紙やペットボトルキャップの回収を行ったり、日々の生活の中での節電や節水を心掛けたりすることで、環境を大切にしようとする意識を高める。</p> <p>② 社会科や家庭科、総合的な学習の授業で、環境問題や環境を守る学習を行い、実践に向けての知識の定着を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>目指す学校の</p>	<p>A13 <u>教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童等の実態に応じて、適切な支援をしている」 ⇒教職員の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>特別な支援を必要とする児童の共通理解を図る場を設け、全職員が児童の実態を把握する。</u></p> <p>② <u>教材研究を進め、児童一人一人に合った授業支援の在り方を実施するとともに、必要に応じてかがやきルームやレインボールームの活用を検討する。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

姿	<p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、いじめ対策に熱心に取り組んでいる。」 ⇒児童・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① いじめゼロ強調月間での取り組みを通し、いじめが許されない行為であることを指導するとともに、年2回の教育相談を実施し、児童の悩み等をきめ細かに把握し解決を図る。</p> <p>② 学級懇談時や学年便り等を通し、学校の取組を保護者に伝え協力を得るとともに、保護者や児童の思いを十分に受け止め、強い意志をもって指導に当たる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方は、一人一人を大切に、児童がともに認め励まし合うクラスをつくってかれている。」 ⇒児童・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 児童間のよりよい関係づくりのために、Q-U や教育相談について校内で研修を行い、それらを生かした学級経営を実施する。</p> <p>② 欠席が続く児童に対して、電話や家庭訪問を行うとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等とも連携を図り、児童に適したアプローチを継続的に行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童等の実態に応じて、適切な支援をしている」 ⇒教職員の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 外国人児童等の共通理解を図る場を設け、全職員が児童の実態を把握する。</p> <p>② 教材研究を進め、児童一人一人に合った学習支援を実施するとともに、必要に応じてレインボールームの活用を検討する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A17 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は今の学校が好きです」 ⇒ 児童の肯定的回答率 90%以上</p>	<p>①<u>児童一人一人の話をよく聞いたり、帰りの会等で児童同士がよさを認め合う場を設定したりして、互いに認め励まし合う集団づくりを図る。</u></p> <p>②<u>やなげフェスティバル、ふれあい活動、ありがとうの会、音楽集会等様々な活動を充実させることで、達成感や成就感、思いやりの心を育む。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A18 教職員は、分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「教職員は、児童一人一人が理解できるように教材を工夫するなど、きめ細かな指導をしている」 ⇒児童・保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 校内研修を計画的・継続的に実施するとともに、互いの授業を見合い、意見を交換し合いながら、授業力の向上を目指す。</p> <p>② 今年度の学校課題「一人一人が主体的に取り組み、学び合う授業づくり～基礎・基本の定着と深い学びを求めて～」を図るために、少人数指導や TT による学習等、個に応じたきめ細かな指導の充実を図り、児童一人一人がめあてをもち、主体的・協働的学習に取り組めるよう工夫する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる」 ⇒教職員の肯定的回答率 85%以上</p>	<p>① 学校図書館司書、ALT と事前打合せや事後の振り返りを共に行う時間を設けることで、より効果的な授業を目指す。</p> <p>② かがやきルーム指導員、スクールカウンセラーとのコミュニケーションをとる時間を設定することで、児童理解や効果的な学習法を共に模索していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる」 ⇒教職員の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 学校行事や児童会行事、学年行事ごとの反省をもとに、より学習効果が効率よく実施できるよう、改善を図る。</p> <p>② 教職員一人一人が、勤務時間を意識し、計画的に業務を行うとともに、毎月、学校全体または学年でリフレッシュデーを設定し、時間を意識しながら勤務する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、小学校と中学校が連携した『小中一貫教育・地域学校園』の取組を行っている」 ⇒保護者の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>小学校への乗り入れ授業や児童生徒指導連絡協議会等の実施を通して、児童・生徒の情報交換を行うとともに、学習内容・指導法等の理解を深める。</u></p> <p>② <u>卒業生の積極的な行事等への参加を通して、児童の中学校進学への不安感を減らしたり、地域学校園としての所属感を高めたりする。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A22 <u>学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒保護者・地域住民の肯定的回答率 90%以上</p>	<p>① <u>地域の学習素材や人材を積極的に活用し、地域の方々とふれあいながら授業や活動を行うことを通して、主体的に生き方を学ぶ児童の育成をめざす。</u></p> <p>② <u>地域内の幼稚園との生活科の授業での交流会や、運動会等の学校行事を通して、幼稚園との連携を強化していく。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい児童の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒保護者・地域住民の肯定的回答率 90%以上</p>	<p>① <u>築瀬地区の各種団体や魅力ある学校づくり地域協議会等の活動を通して、学校と家庭・地域が連携し、地域の教育力を生かした教育活動の充実を図る。</u></p> <p>② 出前授業や夢授業など、地域の人材や企業等と連携した活動を取り入れることで、キャリア教育の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。」 ⇒保護者・地域住民の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 教職員による毎月1回の定期環境点検の他、随時異状があった場合には管理職に報告し、危険箇所に対して修繕・撤去等の対策を講じる。</p> <p>② 長期休みや行事前の特別清掃・PTAによる親子奉仕活動・毎月行っている教職員による環境点検等、整った環境づくりに向けての活動を実施する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① ICT機器や図書等を活用して課題を調べる機会を設定し、課題解決に積極的に取り組もうとする態度を育てる。</p> <p>② 図書購入計画を立てる際、児童や教職員からの要望や、基準数との比較をもとに、活用のために必要な図書の選定を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

本校の特色・課題等	<p>B 1 保護者との信頼関係が築かれ、家庭との連携が図られている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「学校は、保護者と連絡を密にしながら、指導に当たっている」 ⇒保護者の肯定的回答率 80%</p>	<p>① 保護者との信頼関係が保てるよう、児童のよい面やよくなったこと、できるようになったこと等を連絡帳や電話・家庭訪問等で保護者にこまめに伝えるよう努める。</p> <p>② 児童の問題行動等については、迅速な対応のために「報・連・相」を行い、組織を機能させ、家庭と連携しながら解決に当たる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B 2 児童は自己存在感をもって、居がいのある学校・学級で過ごしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「自分の学級は居心地がよいと思う」 ⇒児童の肯定的回答率 90%</p>	<p>① 児童が居がいのある学校生活を送るために、また児童同士の信頼関係に満ちた温かい学級で過ごせるために、認め励まし合える学級経営を充実させる。</p> <p>② 毎時間の道徳の授業を充実させ、よりよい学校生活、集団生活の構築に努める。</p>	<p>達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B 3 思いっきり遊んだり、自分の健康に対する関心を深めたりして、健康的な生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、休み時間等思いっきり遊んだり、自分の健康に関心をもったりして生活をしている。」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① 校庭での遊びの約束を守り、「思いっきり遊ぼう活動」を推進し、休み時間や昼休み等、友達との外遊びを奨励する。</p> <p>② 保健便りを毎月1回発行して、健康・衛生面を含め、健康に対する関心や家庭の意識の高揚を図っていく。また、養護教諭と連携を図った保健学習を計画的に実施し、充実させていく。</p>	<p>達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B 4 <u>基礎的・基本的な学力を身に付け、学習の習慣化を図っている。</u></p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、漢字や計算の仕方等を正しく覚え、宿題や自主学習をやっている」 ⇒児童の肯定的回答率 80%以上</p>	<p>① <u>教材研究を進めて分かる授業の実践に努めるとともに、朝の学習や日々の授業、宿題等で計画的に基礎内容の学習に繰り返し取り組ませ、定着を図る。</u></p> <p>② 学年便りや学級懇談会等を通して、継続的に家庭の協力を得ながら学年に応じた宿題を与えたり、自主学習の奨励を行ったりすることで、家庭学習の習慣化を図る。</p>	<p>達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>B5 読書活動の充実に努め、心豊かな児童の育成に努める。</p> <p>【数値指標】 全体アンケート「先生方は、自分たちのために、学校や家庭で楽しく読書できるよう、工夫している」 ⇒児童の肯定的回答率 90%以上</p>	<p>① 本に親しむ心を育むために、読書記録カードの活用、校内読書タイムの充実のために、ボランティアや教職員による読み聞かせや本の紹介等の「読書大好き運動」を推進する。</p> <p>② 家庭での読書の習慣化を図るために、学校図書館便りの発行や親子読書の推奨等に努める。</p>	<p>達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
---	---	------------------------------

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。